

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	基礎柔道整復学・概論VI		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対象学年	3年生		学期及び曜時限	後期	教室名	第2校舎203
担当教員	仲村剛・福土暁也・岩村一成・澤卓実・林了大	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
軟部組織損傷に関する知識を総合的に習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験課題100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) 柔道整復学実技編(全国柔道整復学校協会編集)						
《授業外における学習方法》						
毎回の講義後, 配布プリントとノートを見直しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
理解できなかった部分や不明な点については必ず質問にくること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹の損傷総論①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各自で前学年次の総合的な振り返りを行うことが必要である。	
		各コマにおける授業予定	体幹の損傷に対する柔道整復師の診察① 病態、受傷機転・発生机序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹の損傷総論②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	振り返りから、目標を選定する為に現状把握が必要である。	
		各コマにおける授業予定	体幹の損傷に対する柔道整復師の診察② 病態、受傷機転・発生机序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹の損傷総論③	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	前学年時に履修した各科目の内容確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	体幹の損傷に対する柔道整復師の診察③ 損傷改善のための処置、治療法、治療計画			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹の損傷総論④	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	学年時における履修内容を踏まえて、本年時の履修内容を確認する。	
		各コマにおける授業予定	体幹の損傷に対する柔道整復師の診察④ 機能改善のための治療法			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	頭部・顔面の損傷①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。	
		各コマにおける授業予定	頭部・顔面部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察① 病態、受傷機転・発生机序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	頭部・顔面の損傷②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	頭部・顔面部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察② 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	頭部・顔面の損傷③	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	頭部・顔面部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察③ 損傷改善のための処置、治療法、治療計画		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	頭部・顔面の損傷④	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	頭部・顔面部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察④ 機能改善のための治療法		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸部の損傷①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	頸椎部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察① 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸部の損傷②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	頸椎部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察② 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸部の損傷③	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	頸椎部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察③ 損傷改善のための処置、治療法、治療計画		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸部の損傷④	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	頸椎部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察④ 機能改善のための治療法		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸部の損傷①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	胸部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察① 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸部の損傷②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	胸部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察② 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸部の損傷③	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	胸部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察③ 損傷改善のための処置、治療法、治療計画		

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	基礎柔道整復学・概論VI		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	後期	教室名	第2校舎203
担 当 教 員	仲村剛・福土暁也・岩村一成・澤卓実・林了大	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
軟部組織損傷に関する知識を総合的に習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験課題100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) 柔道整復学実技編(全国柔道整復学校協会編集)						
《授業外における学習方法》						
毎回の講義後, 配布プリントとノートを見直しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
理解できなかった部分や不明な点については必ず質問にくること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸部の損傷④	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	胸部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察④ 損傷改善のための処置、治療法、治療計画			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸部の損傷⑤	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて実技編の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	胸部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察⑤ 機能改善のための治療法			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰部の損傷①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて実技編の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	腰部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察① 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰部の損傷②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて実技編の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	腰部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察② 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰部の損傷③	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて実技編の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	腰部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察③ 損傷改善のための処置、治療法、治療計画			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰部の損傷④	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	腰部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察④ 損傷改善のための処置、治療法、治療計画		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰部の損傷⑤	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	腰部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察⑤ 機能改善のための治療法		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	背部の損傷①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	背部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察① 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	背部の損傷②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	背部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察② 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	背部の損傷③	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	背部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察③ 損傷改善のための処置、治療法、治療計画		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	背部の損傷④	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	背部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察④ 損傷改善のための処置、治療法、治療計画		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	背部の損傷⑤	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	背部の軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察⑤ 機能改善のための治療法		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	応用①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	各部位ごとの軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察① 病態、受傷機転・発生機序、鑑別診断、評価・整形外科的検査法、患者への説明、損傷改善のための処置、治療法、治療計画		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	応用②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。 必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	各部位ごとの軟部組織損傷に対する柔道整復師の診察② 損傷改善のための処置、治療法、治療計画、機能改善のための治療法		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	まとめ	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	全範囲の総復習		